

# 第二十五回 帝國議會 衆議院 國債ノ利子所得稅免除ニ關スル法律案外一件委員會議錄(速記)第六回

會議

明治四十二年二月十五日午前十一時開議

出席委員左ノ如シ

漆

昌巖君

横山寅一郎君

高木正年君

○高木正年君

○

○

○

○

○

○

○

○

肥田

景之君

麥田宰三郎君

根津嘉一郎君

○

○

○

○

○

○

○

○

○

岩下

清周君

稻村辰次郎君

田邊熊一君

○

○

○

○

○

○

○

○

○

澤田

寧君

守屋此助君

出席政府委員左ノ如シ

臨時國債整理局長

塚田達二郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

政府ニ對スル保證金其ノ他ノ擔保ニ供シタル國債ノ買入銷却ニ關スル法律案

登錄國債ノ擔保充用ニ關スル法律案

○委員長(塚田達二郎君) ソレデハ國債利子所得稅免除ニ關スル法律案外一件ノ委員會ヲ開キマス、政府ニ對スル保證金其ノ他ノ擔保ニ供シタル國債ノ買入レ償却ニ關スル法律案ト云フノ質問ニ此間カラ移ツテ居リマスカラ其方ノ……

○高木正年君 此間政府委員カラ一應御説明ニナッテ其儘ニナッテ居リマス、其時ノ政府委員ノ説明ヲ材料トシテ自分ガ伺ヒタコトがアリマス、政府ハ是マデ擔保ニ取ッタモノニ付キマシテ處分ヲシタノハ僅カ八万圓ト云フコトアリマス、唯今政府ノ此法案ニ依テ擔保ニ取ツテ居ルトコロノ總テノ國債チャナリ、總テノ金額ハドノ位ニナッテ居ルカ、ソレヲ伺ヒタコトガアリマスカラ次ニハ擔保物ニ納メタルモノヲ處分スルト云フ場合ニナッタナラバ、無論其處分ヲ受ケタモノハ後トテハ當然其事業ニ付テ尙引續イテ營業ヲスルコトが出来ナイ譯ニナリマスカ、例ヘバ煙草ノ拂下ヲスルニ付テ擔保トシテ納メテアルモノ、又日糖會社ナドガ担保トシテ納メテ居ルコトニ對シ、納稅ノ急納ガアリ若クハ煙草ノ拂下金ノ不足ガアツテ處分ヲ受ケタ時分ニ、其處分ヲ受ケテ公賣ニナッタ後ニ納メテモ其營業ハ繼續ノ出來ナイコトニナッテ居リマスカ、其邊ニ付テ詳シク内容ヲ伺ヒタコト思ヒマス

○政府委員(塚田達二郎君) 唯今二廉ノ御質問ガアリマシタガ、先日申上ゲマシタ擔保流レニナッテ居ルモノ、數デスガ、ソレハ百万圓ト云フコトヲ申シタコトハゴザイマセス、其高ハ合計八萬圓チヨット餘ニナリマスノデ、ソレヲ假リニ約一割ノ損害トシテ八千圓、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ擔保ノ總額デスガ是ハ始終出入ガアリマスカラ年度ノ半バトシテモ分ツテ居リマスガ、ソレハ申上ゲテモ大シタ参考ニハナラヌト思ヒマスカラ、年度ヲ越ス殘高ヲシヨト申上ゲマス、ソレハ年々似寄ツテ居ツテ租稅ニシテモ内國稅ト關稅トアル如ク、又擔保トシテモ其中デ金錢ヲ提供スルモノモアリマスガ、國債ノ關係カラ云フト國債デ年度ノ終ニ残ツテ居ルモノガ、三十九年デハ千百五十四万七千圓餘アリマス、四十年デハ千百二十八万八千圓バカリアリマス、ソレカラ他ノ有價證券ノ方ハ金錢ノ方ガ二十四万七千圓、有價證券ガ七十八万九千圓デアリマス、ソレカラ

ラ之ヲ擔保流レニシタナラバ後トノ取引ハ繼續シテ行クモノカドウカト云フコトデゴザイマスガ、擔保ヲ流ス時ノ事情ニ依ツテ大變違フト思ヒマス、擔保ニ入レタ價格即チ額面ト時價トノ差ヲ利サウトシテ故意ニ擔保ヲ流スト云フ者ガアレバ、ソレハ故意ニ自分ノ受ケテ居ル特典ヲ害用シテ目前ノ利ヲ得ヤウトスルコトデアリマスカラ、サウ云フ人ニ對シテハ引取上信用ヲ置ケナイ人デアル、斯ル人ニ對シテ政府ハ鹽ナラ鹽、煙草ナラ煙草ヲ販賣シテ行ク上ニ大ニ考ヘナケレバナラス、サウ云フ人ニハ場合ニ依ツテハ延納ヲ許可スルコトモ出來ヌシ、又甚シクナレバ賣捌ノ許可ヲ取消スト云フコトが出來ルノデアリマス

○高木正年君 唯今ノ政府委員ノ御答デアルト、政府が擔保ニ取ツテ居ルノハ國債ノ方デ千百五十何万、有價證券デ七十萬幾ラ是ハ如何ニモ、少額ノヤウデスガ或ハ是ハ決算時期デアルカラ少額ニナルノデセウト思ヒマス、ソレカラ有價證券ノ數デスガ、恐ラク唯今政府委員ノ仰シヤウナ少額デハナイト思ヒマス、此外現ニ日糖會社ニシテモ三万幾株ト云フモノガアル、是ガ三万株トスルトナカク七十萬八十万ノ金高デハナイト思ヒマス、デ唯今ノ政府委員ノ御答辯ハ正鵠ヲ得ナイト存ジマス、併シ決算時期デスカラ或ハサウカモ知レマセヌガ、兎ニ角他ノ目デ最モ多カルベキ目ノ數ヲ舉ゲテ願イタコト思ヒマス、尙伺ツテ置キタイノハ先刻第二ノ質問ノコトデスガ、故意ニアルトカ無イトカ云フコトハ是マデハ云ハレルカ知レマセヌガ、既ニ額面ガ納メルコトニナッテ又買入銷却が出來ルコトニナルト、續々此公債ヲ以テ擔保トナシ、殆ンド擔保人ノ全額ハ公債ニナリ、今マデノ株券ノ方デアルト市場ノ賣買價格ヨリ政府が擔保ニ取ル方が低イカラ、公債ノ方デアツテモ多少其所ニ區別が付キマスガ、今度ハ公債ノ方ハ額面ヨリ安イモノヲ買ツテ納メラレルカラ、公債ノ方ニ綠代ヘ續々流スト云フコトニナルト、政府ハイ擔保品ヲ背負ヒ込ムコトニナル、ソレノミナラズ一方有額證券ヲ納メタモノガ、スカカリ公債ニナルト有價證券ノ價格ニ大ニ影響スルト思ヒマス、デ此問題ハ餘程能ク考ヘナイト大ニ他ノ債券ノ方ニ影響ヲ及ボシマスカラ、特ニ此邊ニ付テ十分ノ説明ヲ請ヒタク思フノデアリマス

○政府委員(塚田達二郎君) 前ニ御答シマスル時ニ御斷リヲシタノアリマシテ、即チ差引残高ヲ御示シタノアリマスカラ、私ノ申シタノガ正鵠ヲ得テ居ラスト云フコトデシタガ、ソレハ差引残高ヲ申上ゲタノ左様御承知ヲ願ヒマス、ソレデ年度中取ツタモノノ拂ツタモノト云フト、例ヘバ公債アモ年度一杯ニ取ツタモノハ三千四百万デ拂ツタモノモ二千四百万アリマス、其他始終出入ガアリマスカラ、年度ヲ通シテサウシテ政府ニ残ツテ千百万圓アリ、四十年ニハ千百二十八万圓ト云フコトヲ御話シタノゴザイマス、ソレカラ又有價證券ノ中デアリマシテモ、三十九年ニハ千七百万圓ノ入ガアリマシテ千七百万圓ノ拂ガアル、斯ウ云フコトガアル、擔保物ハ御承知ノ通り常ニ出入ガアルカラ或ル時期ノミノ計算デハ正鵠ノコトハ得フレナインデゴザイマス、年度ヲ通シテサウシテ政府ニ残ツテ居ル擔保物が幾ラアルト云フコトヲ研究シテ參ラナケレバナリマセヌカラ、殘高ニシテ申上ゲ

マスルト先キ申シマシタヤウナ次第デゴザイマス

○岩下清周君 私モ唯今ノ高木サンノ御質問ニ關聯シテ伺ヒタイノデゴザイマスガ、是マデ處分ナスツノガ八万圓ト云フコトデゴザイマスガ、年々八万圓處分ナサルモノが出來ルノデゴザイマスカ、ソレヲ一ツ、ソレカラ有價證券ノ七十萬圓ト云フノハ金錢公債ノ外ニドウ云フ 有價證券ヲ大藏省ハ御取リニナルノデゴザイマスカ、ソレカラモウ一ツハ此間本會ニテ質問ヲシタコトガアルサウテゴザイマスガ、精糖株ヲ擔保ニ御取リニナツト云フコトハ、今度精糖會社ノ破綻ニ付キマシテ初メア聞キマシテ甚ダ驚入ツタノデゴザイマスガ、其事柄ハイツ頃カラ始ツタノデ、サウシテ何ボノ價格デ、ドレカケ取シテ御置キニナツタノカト云フコトモ、是モ詳シク御説明ヲ願ヒタウゴザイマス、是ハ御卽答モ出來マスマイカラ書面ニシテ後カラデモ宜シウゴザイマス

○政府委員(塚田達二郎君)

其次ニ擔保流レトナリマシタ縉高ハ是ハ擔保ニ取シタ

以來ノ縉高デアリマシテ、一ヶ年デハアリマセヌノデス、ソレカラ政府が擔保ニ取リマシタ上ニ付テ、之ヲ大藏省デハ擔保ヲ統ニシタイト云フ考ヲ從來持シテ居ツタノデアリマスケレドモマダ其時機ニ遭遇シテ居リマセヌノデ、從シテ其擔保ヲ取ル根本法ニ統一が出來テ居ラヌノデアリマス、ソレハ何故カト申シマスレバ、此擔保ヲ取リマスノハ實體法ニ基イテ、酒デアリマスルト酒ノ稅法及施行規則ノ中ニ酒ノ稅ノ擔保ヲ取ルコトが定メテアリマス、砂糖ニ付テモ砂糖ノ稅法ノ施行規則ニ於テ其事が極メアリマス、ソレカラ關稅ニアリマシテモ、ヤハリ關稅ノ施行規則ニ於テ其事が極メアリト云フヤウナ譯デ擔保ヲ取リマスル規定が種々ナツテ居リマス、或ル規定ハ金錢又ハ有價證券ヲ以テ擔保トシテ提供スルコトニナツテ居リマス、又或ル規定デハ國債證券地方債證券又ハ政府ノ保護若クハ監視ヲ受クル會社ノ株券ト限定ヲシタノモアリマス、又或ル規定ハ單ニ國債證券ニ限ルトスウ規定シタノモアリマス、サウ云フ三通リニナツテ居リマシテ國債證券ニ限ルト云フノト、ソレカラ國債證券以外ニ地方債モ取ルノミナラズ政府ノ保護又ハ監視ヲ受クル會社ノ株券マデモ取ルト、斯ウ云フ風ニ稍々限定的ニナツテ居ルノモアリ、ソレカラ尙進シテ其制限ヲ更ニ擴張シテ有價證券ニアレバ宜イ、金錢若クハ有價證券ニアレバ宜イト云フ、斯ウ云フ風ナ寛大ナル規定ニ依シテ擔保ヲ取ラレテ居ルノモアルノデゴザイマス、ソレデ最後ニ御話ノ精糖會社ノ株券ヲ擔保ニ取リマシタノハ、即チ此金錢有價證券ナラバ政府が擔保ニ取シテ宜イト云フ規定ガアリマスノデ、サウシテ株券ハ有價證券ニアレバ宜コトハ論ラ俟タスコトデアリマスカラ、ソコデ其規定ニ當籍メテ政府が取タト云フコトニ信シテ居リマス、ソレデ是等ノコトモ是非イツカ統一サルベキモノニアッテ、政府ノ取ル擔保物ノ種類ト云フモノハ稅法ニ依シテ或ル稅ノ擔保デアルナラバドンナ株券デモ宜イ、又或ル稅ノ擔保ナラバ極ク嚴重ニ擔保ヲ制限シテ置クト云フコトハ道理上宜クナイコトデアリマスカラシテ、何レ或ル時機ニハ其事が統一サルベキコトデアラウト思ヒマス、サマス、併シ是等ハ種々ナツル事情モアリマシテ砂糖ナドト云フモノハ俄ニ增稅サレテ、其結果ドウモ擔保物ノ範圍デモ擴張シナイト稅金ヲ納メル者が非常ナル困難ノ地位ニ立ツト云フヤウナ事情モアッタデアラウト思ヒマスカラ、今俄ニ改善スルト云フコトハ或ハ困難カ知レマセヌガ、漸次統一サレル方針ニ向シテ行キツ、アルト考ヘルノデゴザイマス、尙此精糖會社ノ株券ヲ砂糖ノ消費稅ノ擔保トシテ取シテ數量ハ幾ラデアルカ、稅額ハ幾ラデア

ルカト云フコトハ、是ハ本會議デモ既ニ御質問ニナツテ居ルヤウナ次第デアリマスカラ、數字ハ後カラ表デ御示ヲシテ宜

○岩下清周君 チヨット唯今ノ續キデゴザイマスルガ、今ノ御話ノ通り酒ノ稅ハ酒ノ倉ニドウ云フ他ノ有價證券ガアルト云フコトデスガ、ソレハドウ云フモノデスカ

何万ト云フ

○政府委員(塚田達二郎君) ソレハ政府ノ保護又ハ監視ヲ受クル會社ノ株券ト云フノデゴザイマス、例ヘバ郵船株トカ前ニハ鐵道ナドガアリマシタケレドモ、今ハ買收ニナリマシタカラアリマセヌガ、ソレカラ日本銀行ノ株券トカ正金銀行ノ株券トカ、政府が監理官デモ置イテ其會社ヲ監視シテ居ル會社トカ、又ハ政府が保證金ヲ與ヘテ、ツマリ多少國家的事業ト見テ居ル會社、今度新ニ起シタ東洋拓殖會社アア云フ類ノ會社ノ株券デアリマス

○稻村辰次郎君 私モチヨット質問致シタイ、本案ハ政府ニ對スル保證金其他ノ擔保ニ供シタル國債ヲ擔保流ニナツタ場合ニ已ムヲ得ズ買入消却ヲスルト云フノデアリマスガ、一旦擔保流レニナツタ場合ニハ政府ニ於テモ一割乃至一割以上ノ損害ヲ來スヤウナ譯デ、即チ其者ハ政府ニ對シテ迷惑ヲ掛ケ且ツ損害ヲ與ヘタ者デアリマスカラ、サウ云フモノハ再び取引セヌノデアツカ、又ハ再び擔保ニ取ルト云フヤウナコトハシナインデアリマスカ、是ニ對シテ先刻高木君カラノ御質問ノ御答辯ニ依リマスルト、擔保流ニシタ當時ノ事情ノ如何ニ依シテ再び取引スル場合モアルト云フヤウニ聞及ビマシタガ、縱令擔保流レニスル場合ニ已ムヲ得ズナツタノト、或ハ惡意ヲ以テヤリマシタノトニ拘ハラズ、政府ニ對シテ迷惑ヲ與ヘタト云フコトハ同一ニアラウト思ヒマス、即チ其者ハ政府ニ對シテ信用ヲ失ツタモノデアル、斯ウ云フモノニ對シテモ或ル場合ニハ取引ヲスルト云フヤウナ譯デ、絕對的ニ一度擔保流ニシタモノト取引ヲシナイ、サウ云フ者カラハ再び擔保ニ取ラヌト云フノデハナイノデアリマスカ、其邊ノ所ヲ詳細ニ承リタウゴザイマス

○政府委員(塚田達二郎君) 擔保流ト云フコトノ事實が起リマシタ場合ニ、其事情ヲ政府ニ調査セズシテ、サウ云フ事實ヲ發生セシメタ者ニ對シテハ、政府ハ將來絕對ニ取引ヲシナインデアルカドウカト云フ御質疑デアリマスガ、サウ單ニ此擔保流レガ起シタト云フ事實ダケデ絶對ニ將來ノ取引ヲ止メテシマフト云フコトニナリマスルト、甚ダ苛酷ニ失スル場合が起シテ來ルデアラウト思ヒマス、例ヘバ本人ハ——場合が種々アリマセウガ、本人ハ財產ヲ無論持シテ居リ、又納期限ニナツタナラバ代金ヲ還納スルト云フ意思モ有ツテ居ル、ソレヲ本人が不在中ヲ守ルモノニ托シテ、洋行ナラ洋行ヲシテ居ツテ其留守ヲ管理シテ居ルトコロノ人が過失ニ依テ其事ヲ忘レテ居ツテ、結局擔保流レト云フ事實が發生スル、若シサウ云フヤウナ場合ガアツタシマシタナラバ、其人ハソレハ自分ニモ多少過失ガアツタノデアリマスケレドモ、其過失ト云フモノハ宥恕スベキ過失デアラウト思ヒマス、サウ云フ宥恕スベキ過失ノモニ對シテハ、ヤハリ多少寛大ノ處置ヲシテ將來ノ取引ヲ繼續シテ行クト云フコトハ是ハ必要ナル處分ト思フノデアリマス、之ニ反シテ擔保ヲ納メテ置イテ他ニ全ク財產ガナリ——提供スベキ財產ガナイト云フコトニナリマスルト、モウ其人ノ財產上ノ信用ガ無クナツテ居ルノデアリマス、財產上ノ信用ノナイモノト煙草ナリ鹽ナリノ取引ヲスルコトハ是ハ危險デアリマスカラ、サウ云フ人ニ對シテハ無論セナインデアリマ

ス、其人ハ擔保ヲ流シタノハ故意デハナイ、已ムヲ得ザル事情カラ流レタノデアリマスケレド

モ、併シ財産ガナカタタメニ已ムヲ得ズ流シタノデ、本人ニ對シテハ事情憫ムベキモノニアリマスケレドモ、如何セン本人ノ財産ノ状態ガ政府ト將來取引ヲ繼續シテ行クダケノ能力ナキモノト認メマスカラ、サウ云フ者トハ取引ヲセヌ、ソレカラ故意ヲ以テ財産ヲ隱慝シテ居ツタトカ、又ハ財産ガアッテモ僅ノ利益ヲ得ンガタメニ故意ニ擔保ヲ流スト云フヤウナハ無論惡意デアリマスカラ、サウ云フ者トハ此信用ヲ基礎トセシナラヌ取引デアリマスカラ、延ベテ物ヲ賣ルト云フヤウナコトハ將來セヌト云フコトカ若クハソレガ甚シキナラバ、詰リ賣下モセヌト云フコトが出來ヤウト思ヒマス、又サウセネバナラヌコトデアリマスカラ、延ベテ物ヲ賣ルト云フヤウナコトハ將來モウ取引ヲセヌト云フコトニナリマスト、是ハチト憫ムベク残酷ニ失スルト云フ傾キガアリマスカラシテ、ソレハ能ク事情ヲ調査ヲシテ見テ間違ノナイトコロデ判断ヲセンナラヌコト、思ヒマス

○高木正年君 先刻伺ヒマシタコトニ付テ政府ノ答辯ハ私共マダ目的ヲ達シテ居ラヌ、第一ニ此場合ニ一ツ御尋シタイノハ擔保ニ取ツタモノガ損失ノ行ク場合ト損失ノ行カナイ場合ガアル、今マテ政府ノ答辯ノ趣旨ヲ考ヘテ見ルト損失ノ行カナイ場合ハ一時止メテモ將來繼續スルト云フ意味ニ聞カレマス、ソレ故ニ改メテ御尋スルノアルガ、結果シテ擔保ヲ時價デ取ツテ損失ノ行カナイトキハ尙繼續スルト云フコトデアルヤ否ヤデ若シ之ヲ繼續スルト云フコトトナリマスルト、此法律案ニ依シテ今後公債ヲ擔保ニ取ル時分ニ額面ヲ以テ取ルト云フコトヲ政府が法律ニ規定シテアルガ、ソレヲ許サル、ト云フコトニナルト今マテ他ノ有價證券ヲ擔保ニ入レタモノモ、公債ノ方ガ時價ガ廉イカラ時價以上ノ擔保ニ出來ルト云フト其方が多クナルコトハ分シテ居リマス、公債ヲ以テ總テ拂込ラスルト云フコトが出來マスル上ニ、而モ其擔保ヲ取ラレテモ尙其特權ヲ繼續サレルト云フコトニナリマスカラシテ、他ノ有價證券ガ公債ニ變ル場合ガアルトカ、貨幣ヲ以テシタノガ悉ク公債ヲ以テスルト云フコトニナリ、殆ド公債ハ流スト云フ目的デ即チ貨幣ニ換ヘル目的デ始終公債ヲ擔保ニ入レテ行クト云フヤウナコトニナルト、三千四百萬圓ト云フ公債ハ多クハ政府が買入償却ヲスルタメニ皆拂ツテ了ウト云フコトニナリハシナイカ、サウナルト折角政府ハ公債ヲ引上ゲルタメニ五千八十万圓ノ償還額ト云フモノノ中ノ五千萬圓ナリ、或ハ五千五六萬圓ト云フモノハ此方ノ擔保ニ入レタ方が流レトナッテシマッテ、一般共通ノ會計ヲ以テ償還シテ行クベキモノガ、此法律ノ爲タメニ僅ニ此一方ノ者ニノミ向シテ或ル特權者ニ殊更ニ利益ヲ與ヘルト云フコトニナリ、サウシテ其擔保ヲ流シテモ尙特權ヲ續ケルト云フコトニナリマス、例ヘバ煙草ナラ煙草ガ一割ナラ一割ノ利益ヲ拂下人が受クルト云フコトガアル上ニ、此公債ヲ納メタタメニ更ニ九十圓ナリ九十二三圓ノモノガ百圓ニ納メラレルト云フコト、ナリ、其間ノ八分若クハ七分ト云フモノガ其外ニ利益ヲ得ルト云フコトニナル、若シソシナコトニナリマス、サウスルト此法令ヲ施行シタ以後クシテ、今マデ他ノモノヲ擔保ニ入レタ者が悉ク公債ヲ持ツテ來ルト云フコトニナリ、其高ハ大變ニナラウト私ハ思ヒマス、サウナツタ時分ニハ五千八十万圓ノ大部分ト云フモノハ殆ド此方ニ奪ハレルト云フ結果ニナラウト思ハレマス、サウスルト此法令ヲ施行シタ以後ニ政府ハ缺損ヲ生ズルトハ思ハレヌノデアリマスカラ、今マデノ例ハドウ云フコトニナツテ居ルカ承リタイ、此方ノ公債が多クナツテ來ルト政府ハ其處置ヲドウスルト云フコトノ確タル

政府ノ所信ヲ伺ヒタウゴザイマス

○政府委員（塚田達二郎君） サウ云フコトハナインデアリマス、額面デ取ルト云フコトハ現在ニ於テ既ニ實行シツ、アルノデゴザイマス、額面デ取シテ居ル其モノヲ處分シマスル際ニ政府ハ之ヲ市場ニ賣出スト云フコトニナリマスレバ、其時價ト擔保價格トノ差ト云フモノハ擔保ヲ取ツタ官廳ノ損失ニナルノデナリマスルカラ、其損失サレルコトニナリマスルト云フト、一般會計ノ整理ガ甚ダ困難ニナリマスルカラ、其擔保流ニナツタ部分ダケヲ額面テ以テ買入レテ償却スル、此買入レタモノヲ國債局ニ於テ切捨テ、シマフト云フノが此法案ノ目的デアル、此法案ニ依シテ擔保ヲ取ルノデナイ、ソレカラ唯今ノ御話ノ擔保流シタ人ニ就テ事情ヲ詳細ニ取調ベマス、專賣局テモ整理局テ自分ノ取シテ擔保ハ額面デ引取ツテ吳レルカラ自分ノ方ニニ損サ行カナケレバ、モウソシナ面到ナ調査ヲセズシテ宜シイト云フヤウニ仕事ハ不親切ニスルモノデナイ、仕事ハ親切ニシテ居リマスカラ、擔保ヲ流スト云フ人ガアリマシタラバ、事實ヲ調ベテ本人ノ資產ノ状態、若クハ本人ノ故意ノ過失其他ノ状況、百般ノコトヲ調ベサウシテ將來引取ヲ繼續シテ差支ナイト思ヒマシタナラバ取引ヲ繼續シテ行ク、繼續ガ不利アルト見タラバ取引ヲシナイダケノ話デアル、是ハ一ミ政府ノ考ニアルノデアリマス、擔保流が續キト出來テ是ガ整理基金ヲ増加シタ、其増加シタ歩合モ繰込ムト云フヤウナコトハ万々ナライ積リデアリマス、ソレカラ後ノコトハ各ノ見込ニアツテ目前ノ小利ヲ捨テ、將來ノ大利ヲ得ルトカ得ナイトカ云フノハ、ソレハ各ノ見込ニアルコトデアリマシテ、此處ニ其見込ヲ言テモ討論ニナツシマヒマスカラ申シマセヌガ、免ニ角政府ノ考デハ目前ノ僅カバカリノ利ヲ得ンガタメニ將來ノ大利ヲ失フト云フヤウナ人ハ絶無一トハ言ハナイガ、比較的少ナインデアラウト思ヒマスカラ、其結果大ナル煩累ヲ及ボスコトハナク、至極圓満ニ進行シテ行クト思ヒマス

○高木正年君 唯今ノ政府委員ノ答辯ダケデハドウモ安心シテ之ヲ議スルコトハ出來マセヌカラ、尙念ノタメニ分ラヌ所ヲ伺シテソレテ要領ヲ得マセヌケレバ已ムナク大臣ノ出席ヲ促シテ議シタイ考デアリマス、ト云フノハ政府委員が屢々言ハレルニハ、處分ヲスル場合ニ其人ノ財產アルヤ否ヤト云フコトヲ調ベルト、ソレハ誠ニ尤モナ次第デアル、若シ處分ヲシテ擔保ニ納メタモノノ價格ガ不足ガアレバ、無論追徵シナケレバナラヌ、財產ノアツタモノナラバ後ニ追徵スルコトが出來ルカラ後ニ許スガ、財產ノ無イモノハ後ニ許サヌノハ當然デアル、併ナガラ今後ハサウハイカヌ、財產ノアルヤ否ヤト云フコトハ調ベル必要ハナイ、成程政府ハ法律ノ上ニ於テ損ヲシナインデアリマス、額面デ買入レルト云フコトハ損ヲシタトハ言ハレヌカラ強テ追徵スル必要ハナクナツテ來ル、唯私ノ恐ル、ノハ此法案ニ依シテ總テ擔保が皆公債ニ變ツテ來ルト同時ニ、態ニ商業上ニ不徳ナ行爲ヲ勸メルト云フヤウニナツタルカラト云フノデ、此案ガ多ク此方面ニ向シテ總テノ手續ガ施サレルコトハ賭易イ道理デアリマス、然ルニ政府ハ見込デアルカラ今日ハ分ラヌト云フ、サウ云フ薄弱ナ御答辯デ

アツテハ全ク此案ヲ議スルコトハ出來マセヌ、唯今ノ御答辯ハ政府委員ノ御間違アレバ今一應明カナ御答ヲ得タイノアリマス、此法案が一度出ルコトニナレバ、有價證券ノ上ニ大變ナ響ヲ生ジテ來ルコト、思ハレマス、即チ此法案ニ依ツテ擔保ニ向ケラル、モノハ總テ殘ラズ公債ニナツテシマフノハ自然ノ道理アリマス、斯ノ如ク總テ有價證券ニ重大ナ關係ガ起ル法案デアリマスカラ、確タル政府ノ答辯ヲ得ナイ以上ハ議事ヲ進行シテ行クコトハ出來ナイト思ヒマス

○根津嘉一郎君 此案ハ極ク簡単デハゴザイマスガ、最モ重大ナ關係ガアル問題デアリマス、唯今高木君其他質問ニ對シテ政府委員ノ答ヘルトコロヲ承リマスト益々疑惑ヲ抱クノデアリマス、是ハ私ハ此案ニ付テ質問致シマス上ハ、ドウシテモ大藏大臣ノ出席ヲ要スルコト、思ヒマス、何トナレバ是ハ一種ノ公債額面買入法ト云フヤウナ考ヲ持ツノアリマス、ソレハ政府委員ノ御答デアリマスト擔保流レニシタモノモ事情ニ依レバ、或ハ契約ヲ繼續シテ行クノモアルト云フコトデアリマスガ、何レニシテモ擔保流レニ致シマスヤウナモノハ必ズ多少ノ事情アルモノデアル、シテ見レバ唯今高木君ノ言ハレタコトデアリマスガ、若シ此案ヲシテ通過セシムレバ總テ公債ニナツテ擔保流レニシタモノ考ヲ持ツノアリマス、ソレハ最モ重大ナ關係ノアル問題デアリマスカラ、是ハ最モ重大ナ關係ノアル問題デアリマス、ソレハ分ツテ居ル過失ノ場合ヲ問フノデアルト呼フ者アリ)過失ノ點ニ於テハ悉ク宥恕スルトハ申シマセヌガ、避クベカラザル事柄、不可抗力等ニ依ツテ本人ガ擔保流レニナツトカ、若クハ本人が過失ト云シテモ其過失ハ宥恕スベキ過失デナイトカ、又ハ甚シイ過失デナクシテ是ハ誰ニモ有勝ノ過失デアルト云フヤウナコトデ、宥恕ノ出來ル事デアツタナラバ、ソレハ取引ヲ繼續スルト云フコトハ常識ニ於テ是ハ當然ナコトデアラウト思フノアリマスカラシテ、サウ云フ弊害ノ生ズル虞ハナイト信ズルノアリマス

○根津嘉一郎君 私ノ說ニハ贊成ガアリマスカラ……

### 起立者 少數

○田邊熊一君 唯今根津君ノ大藏大臣ニ出席ヲ求ムル動議ニハ贊成ヲ致シマスガ、其前ニ當ツテ政府委員ノ御答ガ明瞭ヲ缺イテ居ル點ガアリマスカラ、ソレヲ一應伺ヒマス、故意又ハ惡意ニ依ツテ擔保流レノ事實が發生シタル場合ニ於テハ其人が信用スペキモノテナイカラ取引ヲ取消スト云フ御答ハ分ツテ居ルノアリマスガ、過失ノ場合ニハ其事情ヲ斟酌シナケレバナラヌ、又過失ニ依ツテ擔保流レノ場合ニハ政府ハ行政官ノ手心ヲ以テ斟酌スル云タ云フ御答辯ハ要領ガ理窟ニ落チテ居ナイヤウニ考ヘマス、行政官ノ手心ニ委スト云フコトデアツテハ、恐クハ弊害ガ百出シテ種々ナル出來事が出來ルデアラウト思フ、是ハ既往ノ事實ニ於テ證明サレテ居ル、何故ニ政府ハ是非其手心權ヲ握ツテ居ランケレバナラヌノアリマスカ、其理由ヲ一つ伺ヒマス

○政府委員(塚田達二郎君) 私ノ説明が或ハ不十分デアツテ皆サンニ御分リニナラヌノハ甚ダ遺憾アリマス、今ノ後トノ方カラ御答致シマスガ、此行政官ニ多少自由ノ裁決ニ委シテ置クト云フコトハ從來ノ例ニ照シテ甚ダ不安デアルト云フ御話モアリマスガ、或ル場合ニハサウ云フコトモアラウトハ思ヒスガ、物ヲ處分シテ行ク上ニ付テ行政官ガ若干ノ自由裁決ヲ持チマセヌトナカニ、事が運バ、例ヘハ訴願法ニ於テモ訴願法ニ規定シテアル六十日以内ト云フ期限が經過シテシマツタ場合ニ於テモ、尙宥恕スベキ理由アリト認メタ場合ニハ其訴願ヲ受理シテ裁決スルト云フ規定ニナツテ居リマス、此擔保流レノ場合ニ於テモ擔保ヲ流シタモノハ絶対ニ取引ヲセヌト云フコトデアリマシタナラバ、ソコガ甚ダ窮屈ニナッテ却テ苛察ニ失スルト云フ虞ヲ來シハシナイカ、行政官ハ決シテ之ヲ濫用スルト云フコトハアリマセヌ、政府ハ聯絡ヲ取ツテ仕事ヲスルノアリマスカラ——又先刻高木君カラ政府が損失ヲスルノアルカラサウ云フコトノ調ヲスル必要ガナイダラウト言ハレマシタガ、是ハ前々御話致シマシタ通り総合政府ニ損失ガナニシテモ、擔保ヲ流スト云フコトガアツタナラバ其人ノ狀態ヲ詳細ニ調査シテ行クト云フコトハ國務ヲ執ル上

○政府委員(塚田達二郎君) 政府ノ見込デハ此法律ニ據ツテ買入銷却ヲスル場合ハ若干アラウト思ヒマスケレドモ、サウ多額ニ上ルモノナイト云フコトヲ先刻モ申シマシタ通リノ理由ニ依ツテ信ジテ疑ハヌノアリマスルガ、假リニ之ヲ御質問ナサツタ御方ノ御説ノ通り擔保ヲ流ス人カ澤山アツテ、即チ目前ノ小利ヲ得ヤウイスル人カ澤山アツテ、自分ノ信用ヲ僅カナ金ヲ以テ賣ラウト云フ人ガ澤山出テ參リマシタナラバ、或ハ數百万圓數千萬圓ト云フヤウナモノニ達スル、斯フ云フ場合ガアツタ假定シマシタナラバ、是ハ法律ノ執行ヲ是非セネバナラヌト云フコトデナイ、買入銷却スルコトヲ得ト云フノデゴザイマス、政府ニ權限ガアルダケテ政府ハサウ云フ非常ナル弊害ノアルコトヲ認メタ場合ニハ實行セ

ニ於テハ爲サナケレバナラヌ事柄デアルト思フ、故ニ單ニ政府ガ損ヲ被ラヌカラモウ後トハドウデモ宜イト云フヤウナ不親切ナ役人バカリアリマセヌカラ、若シサウ云フ役人ガアリマシタナラバ、ソレハ大臣ガ命令ヲ下シテ訓戒ヲ與ヘマスシ、尙訓戒シテモ肯カヌ時分ニハ其人ヲ罷メサセル丈ノ話デアリマスカラ、ソコハ十分ニ取調シテサウシテ誰が見テモ是ハ万已ムヲ得サル事情デアルト云フコトガ分リマシタナラバ、其本人ト取引ヲ繼續スルコトモアラウト思ヒマス、ケレドモ本人ガ苟モ故意又ハ惡意ト云フコトガ其間ニアツタナラバ(「ソレハ分ツテ居ル過失ノ場合ヲ問フノデアルト呼フ者アリ)過失ノ點ニ於テハ悉ク宥恕スルトハ申シマセヌガ、避クベカラザル事柄、不可抗力等ニ依ツテ本人ガ擔保流レニナツトカ、若クハ本人が過失ト云シテモ其過失ハ宥恕スベキ過失デナイトカ、又ハ甚シイ過失デナクシテ是ハ誰ニモ有勝ノ過失デアルト云フヤウナコトデ、宥恕ノ出來ル事デアツタナラバ、ソレハ取引ヲ繼續スルト云フコトハ常識ニ於テ是ハ當然ナコトデアラウト思フノアリマスカラシテ、サウ云フ弊害ノ生ズル虞ハナイト信ズルノアリマス

ヌダケデアリマス

○田邊熊一君 公賣ダケハ是非セネバナラヌコトニナリハシマセヌカ、即チサウ云フ價格ノ落子タ場合ニ於テハ政府ガ若シ此處分ヲシナカツタナラバ、表面ハ免ニ角事實上價格ノ下ッタダケハ政府ノ損害タルコトヲ免レナイ、若シ政府ガスレバ餘計ナ損失が現ハレテ來ルカラ處分ヲ怠シテ價格ノ下ッタモノニ安心シテ居ルト云フコトニナッテハ危險ナ話デアツテ、價格ノ下ッタ株券ヲ抱イテ安心セヨト國民ヲ欺カントスル傾キニナリハセヌカ

○政府委員(塚田達二郎君) 株券デハアリマセズ

○田邊熊一君 國債モ同様デアル

○政府委員(塚田達二郎君) 國債ガ愈、擔保流レニナッテ法律ノ規定ニ據テ公賣シテ、稅金ナラバ稅金ニ充當シ、又ハ煙草ノ賣下代ナラ賣下代ニ充當スル場合ガアルノデアリマス、今マテノ規則ニ據ルト政府ハ擔保流ニナッタモノノ公賣ニシテヤルト云フコトニナツテ居リマスカラ、之ヲ市場ニ出シテ仲買人ニツマリ競争入札デ賣ルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、サウ云フ場合ニハ政府ニ此權限ヲ取ッテ置イテ、政府ノ見込ニ依シテ買入銷却ヲシテ宜シイ、額面デモ買入レテ宜シト云フコトダケガ此法律ノ目的デアリマスカラ、百圓ノ價格ヲ以テ買入レル國債が入レルコトが出來ルト云フダケノ目的デアリマスガ此法律デ取ッテ置キタイト云フノハ時價ガ九十五圓シテ居ル公債ヲ百圓ノ價格ヲ以テ政府が買入銷却ヲシテ出来ルト云フコトニナリマスガ此法律非常ニ澤山アツテ、ドウモ今ソレヲ實行スルト政策上宜シクナイト見タ時分ニハ、ソレト同時ニ一方ニ納期が迫シテ居リタマシタ場合ニハ、公債ヲドン<sup>ク</sup>市場ニ公賣シテ賣却代金ヲ以テ租稅若クハ政府ノ延納代金ニ充當スルト云フコトニナルノデアリマスカラ左様御承知ヲ……

○田邊熊一君 結局損ハ免レマセヌナ

○政府委員(塚田達二郎君) 其場合ニ政府ニ損失ガアリマシタナラバ、本人ニ對シテ滯納處分ヲ實行シテ往キマスシ、若クハ煙草ノ賣下代金ニアレバ裁判所ハ訴ヘテ取ルト云フコトニナリマス

○守屋此助君 私ハ遲參ノタメ既ニ御問ヒニナッタカモ知リマセヌガ、此買入銷却ヲセネバナラヌ必要ハドウ云フ處ニアルカ其必要ヲ云フテ見テ貰ヒタ損ガアルト云フ問ガアルト無論損ガアルカラ其損ハ又追徵スルト云フ、問フ人ハ絶對ニ公賣スル場合ヲ云ハレタノデ、答辯者ハ買入銷却ヲスルトキノコト云ハレタノデアラウト思フガ、滯納者ノアル場合ニ買入銷却ヲセネバナラヌ必要ヲ説明シテ貴ヒタイ

○政府委員(塚田達二郎君) 唯今ノ守屋君ノ質問ハ第一回ニ法案ノ大體ヲ説明スル際ニ大體御話ヲシテ置イタ積リデアリマスルガ、尙重ネテ御問ヒテザイマスカラ極ク簡單ニ申上ゲマス、此案ノ目的ハ申スマデモナク昨年勅令ニ依テ政府が保證其他擔保シテ取リマスルモノハ國債デアリマシタ場合ニハ國債額面ヲ以テ政府ノ擔保價格ニスルト云フコトが出マシタカラシテ、百圓ノ債務ヲ政府ニ負担シテ居ルモノニアリマシタナラバ、其債務ニ對シテハ擔保ヲ提供センケレバナラスト云フ場合ニ、額面百圓ノ公債ヲ政府ノ持ツテ來ルノデアリマス、ソレカラ建築ノ請負ナドガアリマシテヤハリ保證金トシテ政府ノ請負金何分ノヲ納メネバナラヌデ、此モノ、如キハ政府ニマダ債務ハ負フテ居リマセズ

ヌ、債務ハ負フテ居リマセヌガ政府カラ依頼ヲ受ケタ請負ヲ完全ニ仕上ゲマセヌ場合ニハ、損害賠償トシテ若干ノ金ヲ政府へ拂フト云フ條件付ノ義務ヲ負フテ居リマスカラ、條件附ノ債務ヲ擔保ニスルタメニヤハリ保證金ヲ出シテ置ク、サウ云フ場合ニ額面デ國債ヲ取ッテアリマスカラシテ、愈々其人が請負デアリマシタナラバ保證契約ノ履行ヲ怠シテ政府へ損害賠償ヲ拂ハネバナラスト云フ場合、煙草代金デアリマシタナラバ二ヶ月ノ猶豫がありマシテ其猶豫期限ノ到達シタニモ拘ラズ、政府へ煙草ノ賣下代ヲ納メナイ、契約ノ不履行契約不履行ニ依シテ擔保物ヲ處分センケレバナラヌ、斯ウ云フ場合ガ起シテ參ルノデアリマス、ソレハ從來ノ例ニ照スト云フト煙草其他請負ニ依シテ總ア政事部へ保證若クハ擔保ノ場合ニ擔保流レニナッタモノガ、チヨット八万圓餘アルノデアリマシテ其損が假リニ一割ト見マシテモ八千圓デアル、擔保流シヲスト云フコトハ極ク已ムヲ得ヌ場合ニ起ルノデアルカラシテ、此法案ノ途ヲ開イタトコロデサウ澤山擔保流レハナイデアラウガ、之ヲ額面デ取ッタ譯ニシテ置クト云フトドチラカガ損が往クノデアリマス、ツマリ額面ガ取シテアルモノヲ愈々擔保流レデ公賣スル場合ニハ之ヲ市場ヘ出シテ賣ルト、ヤハリ百圓ニ取ッタモノヲ九十五圓ニシカ賣レナイト云フ場合ニ八十圓ノ損ガ立ツノデアリマス、之ハ例ヘテ見マスルト專賣局ニ於テ十圓ノ缺損ガ立ツノデアリマス、サウスルト專賣局ノ收入ガ十圓ダケ減ルト云フコトニナリマス、ソコデサウ云フ場合ガ起リマシタナラバ一般會計ニ累ヲ及ボサズシテ其公債ヲ政府が買入レ銷却ヲシテシマヘバ百圓ノモノヲ百圓デ買フコトニナリマスカラ、政府ハ僅バカリノ公債ヲ買入レテ切捨テシマヘバ、ソレデ政府ノ勘定ハ圓滑ニ付テシマヒマスカラ、一舉兩得デアル、斯ウ云フ主義カラ出ア居ルノデアリマス

○高木正年君 先刻ノ答辯ノ廉々段々考ヘテ見マスルト、政府ノ答辯ハ斯ウ云フコトニナリマス、是ハ此問題ノ是非ヲ極メル議論ノ岐レルコトニナリマスカラ念ノタメニ伺シテ置キマス、政府ハ此公賣シテ——公債ヲ競賣ヲシテ或場合ニハ額面ニ依シテ買入レル、斯ウ云フ意味ニ先刻ハ答辯ニナッタノト心得テ宜シカ、今一ツハ公債買入銷却ト云フコトハ政府が一般的ニ採シテ居ル公債買入銷却時價九十五圓ノモノヲ九十五圓ニ買入レテ、サウシテ此公債ヲ銷却ガ濟シテシマウ、ソレガ政府ノ一般買入銷却ノ方法デアル、此法案ニ依リマスト買入銷却ハ政府ノ買入銷却ニ二ツノ計ヲ採ルコトニナリマス、一方買入銷却ハ時價ニ依リ一方ハ額面ニ依シテ買入銷却ヲスル、此法案が議會ヲ通過シタ曉ハニツノ方法ヲ以テ買入銷却ヲスル、大体政府ノ公債政略ノ上ハニツノ岐路ヲ取ルコトニナルト、詰リ財政ノ紊亂フ來ス基ト思ヒマス、之ニ付テ政府ハ一向差支ナイト思ハレルカラシテ承リタイ

○政府委員(塚田達二郎君) 是ハ本案ヲ御覽下サルト直チニ御分ニナル通リニ此法案ハ政府ニ債權金額ヲ以テ買入償還ラスルコトが出來ルト云フ權限ヲ與ヘルノデアリマス、此法律ニ依テ買入ヲシナケレバナラスト云フ義務ハ持タヌ、政府ハ或ル場合ニ公債ヲ市場ニ公賣スルヲ甚ダ不利ト認メテ——全体カラ見マシテ之ヲ市場ニ出シテ公債ヲ公賣スルコトヲ不利ト認メタルトキニ詰リ買入銷却ヲシテ往クト云フノデアリマス、前ノ買入法ハ詰リ時價ヲ買入レルノデアリマス、又計算上利益ナレバ額面以上デモ買入レルコトガ出來ルト云フコトガアリマス、法律テハ額面以上テ買入レナリ額面デ買入ルコトニナツテ居マスカラ、唯今ノ御質問ノヤウナコトハ自ラ御分ニナルダラウト思ヒマス

○澤田寧君 領面デ取りマシタラ勢ヒ八圓モ十圓モ差金ガアル、是マテ現金ヲ以テシタモノヲ悉ク公債ヲ用井ルヤウニ致シマシテ見マスルト、九十二圓ノ公債が擔保流レニナルト八圓ノ利益ガアル、之が陸續トシテ流レハシナイカト云フ委員諸君ノ懸念ガアル、政府ハ僅ニ八圓ノ差額ノ利益ノタメニ信用ヲ失フカラニ其邊ノ憂ハナイト云ヒ、各解説が異ッテ結局議論ニナリマス、サウ云フ懸念ガアレバ政府ノ云フトコロヲ尤モトシデ、僅ノ差額ノタメニ信用ヲ失フヤウナ懸念ハナイト云フ政府ノ答辯ヲ以テ満足スルカ、買入銷却ヲスルト云フコトニ付テ政府ハ損ガナイト云ハレルガ、結局時價ニ較ベテ其差金ハ政府ハ損トナトマス、又之ヲ競賣スレバ領面ヨリ時價ニ比シテ幾何ノ不足ヲ生シマス、其不足ヲ追徵スル、斯ウ云フ利益ガアル、領面デ取ツテ領面デ買入レ銷却シテシマヘバ追徵ガナイカラソレダケ政府ハ損ガ極シテ居ル、是ハ幾ラ質問シテモ是以上ハ議論ニ歸著シマスカラソレダケ頭ニ置イテ之ヲ決スルカ否カノ採否ヲ極メレバ宜カラウト思フ、質問ハモウ宜カラウト思ヒマス

○委員長(漆昌巖君) モウ質問ハ終了ニシマセウ

○根津嘉一郎君 公債價格ハ僅ニ八圓バカリノ相違ダト云ハレルガ、或ル種類ノ如キハ二十圓近イモノガアラウト思フ、何ゼナレバ既ニ四五月頃發行スル鐵道會社ノ株券ハ總テ公債ダ、此時價ハ今日八十圓内外デアリマスカラ殆ド二十圓ノ差ガアル、斯ウ云フ相違ガアルト同時ニ唯今政府委員ハ今マテ處分シタモノハ僅ニ八万圓デハナイカ、其一割ヲ損シタコロガ八千圓ダト云ハレルガ、ソレハ今マテハ八圓位ノ差テ處分が濟シダガ、若シ二十圓カラノ差ガアシテ額面デ買入レルト云フコトニナシタラ意外ノ損ガアル、政府委員ハ唯今八圓ノ相違ト云ハレルガ、ソレハドウ云フ公債證書デアルカ、又其他ノ公債證書ヲ取ラスト云フノカ、八圓ノ相違ト云フコトヲ能ク承リタイ

○政府委員(塚田達二郎君) 私ハ例ヲ申上ゲタノデアリマシテ、九十圓トスレバ十圓、九十一圓トスレバ八圓ノ損アル、斯ウ云フ例ヲ申上ケマシタ、鐵道株券——鐵國株券ノ御話ガアリマシタガ、之ハ公債ニ換算シマスレバ八十六七圓ニ付テ居マス、八十六七圓テアレバ西洋人ハズンク買ッテ往クト云フ市場カラ情報ヲ得テ居マス、八十圓ガラミノモノハマダ公債ノ交附時期ノ定ラヌ第二ノ買收ニ屬スル分ノ御話ト思ヒマス、近キ將來ニ於テ公債ガ下ルト云フコトノ確定シタモノハ八十五六圓見當ニナシテ居マスカラ、ソレニシタコロガ八十五圓デ十五圓デアリマスガ、其事ヲ今茲デ御互ニ論究シテモ効能ハゴザイマセヌ、私ハ例ヲ採テ申上ゲタノデアリマシテ、是モノハ確ト申上ゲタノデハアリマセヌ

○委員長(漆昌巖君) 澤田君ノ言ハレル通り、是テ質問ハ終了ニ致シマス、サウスルト今度ハ登錄國債ノ擔保充用ニ關スル法律案、此方ノ質問ニ移リマス

○政府委員(塚田達二郎君) 是モ至シテ簡單ナ法案デアリマシテ、多クノ説明ヲ要シマセヌガ、御承知ノ通リ國債ハ此登錄公債ト、ソレカラ登錄ガ濟シテ無記名公債ニシテ證券ノミヲ發行スル公債トアリマシテ、登錄公債ノ中ニモ甲乙ト一通リアリマスカラ……

○岩下清周君 チヨット御中言テスガ、登錄公債ト云フモノハ、新シイモノデ能ク分シテ居リマセヌカラ御序ニ精シク御話ヲ願ヒタイ

○政府委員(塚田達二郎君) 登錄公債ハ甲乙ノ兩種ガゴザイマスガ、詰リ證券ヲ發行シタモノハ多少是ハ日本銀行國債局ニ限リテ

行シテ證券ノ受理ヲ日本銀行ノ國債登錄簿ニ登錄シテ、自己ノ債權が確メラレル、其日本銀行ノ國債登錄簿ニ登錄サレタノガ同時ニ政府ノ國債原簿ニモ登錄サレテ居シテ、サウシテソレニ依ツテ自己ノ權利が證明サレテ居ル公債ヲ登錄公債ト申スノデアリマス、是ニハ單ニ登錄濟證ト云フモ、ガ減ルダケデアツテ、何等他ニ有價證券ハ交付サレテ居リマセヌ、是ハマダ世間ニ登錄公債ノ便利デアルト云フコトガ十分分シテ居リマセヌモノト見エマシテ、唯今ノトコロテハ登錄公債が割合三少ナニノデアリマスガ、四十二年一月ノ現状見マスト云フト、登錄國債ハ一億六千四百万圓デアル、ソレニ質權ヲ設定シテアリマスモノガ千四百万圓ト云フヤウナ狀態ニナシテ居リマス、國債ノ全體カラ見マスト、云フト、マダ割ニモ足ラヌ位ノモノデアリマス、今度又近ク發行サレマス鐵道買收公債、是ハ登錄國債ノ形式ニ於テ交付スルコトニナシテ居ラスト云フコトニモ理由シテ居リマセウガ、廣ク國債ノ上ニ付テ取扱が無記名國債證券ト比較シテ見マスノニ多少手數ノ掛ルト云フヤウナ氣味合モアリマセウシ、無記名債券デアリマシタナラバ他ノ供托トカ、若クハ擔保ト云フヤウナモノニ直グ充當が出來マスケレドモ、登錄國債デアリマスト云フト質權ノ設定トハ認メテアリマスケレドモ、其以外ノ方法ハマダ認メテナニノデアリマス、例ヘテ申シマス貯蓄銀行が貯蓄預金ノ四分ノ一ト云フモノハ日本銀行ニ供托シナケレバナラヌ、此供托スルト云フコトニ一々證券ヲ以テ參リマスト云フコトハ貯蓄銀行ニ取リマシテモ大變不便デアル、處バカリノモノデアリマスト云フトサウ大シタ手數モ掛リマセヌ、ケレドモ澤山ノ公債ヲ一々日本銀行ニ出入レラスルト云フヤウナコトハ、ナカニ実際三當リマスト億劫ナ事柄デアリマス、之ヲ登錄國債ニシテ登錄國債が直グ貯蓄預金ノ供托ニナルト云フコトニナリマシタナラバ、貯蓄銀行が自己ノ持シテ居ル公債ヲ登錄シテ置イテ、是ハ貯蓄預金ノ擔保アルト云フコトヲ登錄シテ置キマシタナラバ、ソレテ事が濟ムノデアリマス、從來ハ其邊が開ケテ居リマセヌト云フモノハ、法文ヲ極ク廣ク解釋スレバ或ハ含マヌコトハナイノデアリマスケレドモ、貯蓄銀行法ナリ其他法規ニ國債證券ト云フ字ガアリマス、國債證券ト云フ中ニハ有價證券ニ限ルノデアルカラ、單ニ有價證券ニナシテ居ラストコロノ權利ダケデハ供托が出來ヌト云フ解釋ニナシテ居リマス、尙例ヲ申シマスト裁判所ニ例ヘバ訴訟ラスル場合ニ供托ヲスル有價證券ヲ供托スルトカ、國債證券ヲ供托スルコトニナシテ居リマスガ、是モヤハリ證券ヲ供托サレヌトナシテ居リマスカラ、登錄國債ハ包含セヌコトニナシテ居シテ、折角自分が公債ヲ登錄シテ貯蓄テ居ルニ拘ハラズ、其權利ヲ利用スルコトノ道が開ケテナイト云フコトニナシテ居リマスカラシテ、制度ノ重ナルモノガアツテモ良イ制度ノ適將來益々廣マシテ往キマス上ニ付イテ各般ノコトニ付イテ證券ヲ發行シタモノト同様ノ取扱シテ、サウシテ證券ヲ發行シタモノトシナイモノトノ間ニ於テ差違ノナイヤウニシテ往タナラバ、獨リ登錄ヲ受ケル人ノ便利ノミナラズ、ソレヲ取扱フ人ノ上ニ付テモ大變手數ガ省ケテ便利ヲ受ケルト云フコトニナルノデアリマスカラシテ此途ヲ開クコトガ目下必要ト云フ趣意ヲ以テ本案ヲ提出シマシタ次第デアリマス

○澤田寧君 唯今政府委員ノ説明ニ依リ、又此法文ニ依ツテ見テ此法案ハ甚ダ便利ナ法案デアラウト信ジマス、信ジマスケレドモ登錄ニハ多少是ハ日本銀行國債局ニ限リテ

居ルヤウニ思ヒマス、サウスルト此日本銀行ノ所在地、若クハ日本銀行ノ出張店トカ支店デモアルトコロノモノハ便利ヲ得ルガ、其他ノ地方ニ至ツテハ此恩澤ニ沿スルコトが出来ナイヤウニ思フ、是等ハ細則デモ發行シテ、或ハ國庫金取扱銀行ト云フヤウナモノニ向ツテ五保スレコトが出来レヤウニナレノダマスカ、クトモ固責司所庄也、或ハ日本本

アカルカソレ等ノ手續ノ規則ニ依テ定メラレル御見込エトウガサウシナイト折角ノ法案  
が登録ノ利益ヲ與ヘルコトガナカラウト思ヒマス、其點ハドンナモノデアリマセウカ承<sup>テ</sup>置  
キタイ

○山下清周君 チヨット序デスが私甚ダ御恥シイコトデスガ、マダ甲種乙種ノ區別ガ分  
リマセヌ、チヨット序ニ其違ヒヲ言フテ戴キタイ

○政府委員（塚田達一郎君） 前二説明が

テ以来無記名讀書ヲ發行シマシタモノが多失若クハ亡失シマシタトキニハ代リ讀書ヲヤ

ラヌト云フコトニナテ居リマス、國債ハ殆ト持主ノ誰彼ヲ論ズベキモノデナイ、無記名證

券デアルカラ假リニ此者ガ盜難ニ遭フタ、サウシテ泥棒ガ之ヲ仲買人ニ賣タト云フコトガ

アリマスカラ、自ノ権利ヲ確保シテ置キタイ、盜難ノ恐ガアツテイカヌトカ、又ハ火災ノ

恐ガアツティカヌト云フヤウナ人ハ皆此登録ヲ受ケルヤウニ仕向ケテアルノデゴザイマス、デ

登録ヲ受ケテ置キマスレバ盜マレル恐モ焼ケル恐モナイノデ、自己ノ権利ガ或ル事情ノタ

メニ先スト云フヤウガニトハガイニトニカニテシマノリテアリマシテ其黒ガテ見マシテモ登録ト云フコトハ阿所マデ毛擴ゲテ挂カナケレバナラヌト云フ必要ガアリマスル、ツレデ登録ノ中

ニモ今岩下君カラ御述ベニナリマシタ甲種乙種ト云フノガアリマスルガ、甲種ト申シマスル

ノハ登録ヲシ放シデ本人ニハ登録済證ト云フモノヲ渡シマスルガ、此登録済證ト云フモノ

マシテ、御承知ノ通り英吉利アタリハ、英蘭銀行ニ登録シテ居  
は是ハ有價證券モ何ニカニ只政府ニ登録シテアルトヨド示テヌタケノコトアリ

リマス登録済證モヤラヌト云々位ナモノデ、單ニ英蘭銀行ノ國債部ヲ信用スルヨリ外ニ他

ニ據ルベキモノガ無イト云フヤウナ制度ニナツテ居リマス、日本デハ未ダソレマデニ達シマセ

又カテシテ 日本銀行カラ登録テ致シタナラハ登録済證ト云アモリチ交付スルエトニカツテ  
居リマス、ツレガ甲種デアリマス、乙種ソ方ハ是ニ又シマシテ登録ヌルト 同特ニ記名電

券ヲ發行スルコトヲ許シテアルノデアリマス、デヤハリ從來ノ記名證券ヲ本人ハ得ルノデア

リマス、一方ニ登録ヲシテ同時ニ自分ハ記名ノ國債證券ヲ手ニ入レルコトが出來ルト云

○岩下清周君 サウシマスト記名無記名ソ轟イダナデスカ

○政府委員（塚田達一郎君） 甲種モ乙種モ皆記名アリマスケルドモ、乙種ノ方ハ

記名ノ有價證券ヲ發行シマスノデ、甲ノ方ハ有價證券ヲ發行セズ シテ單ニ日本銀行ノ

國債簿に登録シテ置ケト云フニ過半ナリ。乙種の方ハ登録ハシマスケレドモ登録スルト同特ニ此記名有價證券ヲ發行スルト云フ達セナリデス。

○岩下清周君 詰リ受取證が記名ト無記名ノ…  
○政府委員（塚田達二郎君） 受取證——登錄濟證ハ記名デアリマスルガ、是ハ有價  
證券ニナツテ居ラヌ、乙種ノ方ハ國債證券トシテ記名國債證券ヲ發行スルノデス、記名  
國債證券ヲ發行スル上ニ尙登録簿三本人ノ名前ヲ登錄スルト云フ念ノ入ツタノガ乙種ノ  
…

○政府委員(塚田達二郎君) ソレト少シ違ヒマス、無記名證券ハ御承知ノ通り登録モ何モ致サヌノデ——何モ致シマセヌ、無記名證券ハ大藏省ノ國債原簿ニ割印ヲ捺スダケデアッテ、ソレラハ何等本人ノ權利ヲ表彰スル等ノモノハゴザイマセヌノデ、無記名證券ハ一旦使ヒマスルト誰ノ手ニ渡ヅテモ紙幣ト同様デ、自己ノガ盜マレタ場合デアッテモ、ソレノ回復ヲ求メルト云フコトハ出來ヌヤウナコトニナツテ居リマス、テ原簿ニ登録シテ本人ノ名前ヲ掲ゲテ登録シテアリマスカラ、元來致シマスルト證券ノ發行ヲ要セヌノデアリマス、要シマセヌガ本人ヲ安心サセルタメニ此登録濟證ト云フモノヲ交附シマス、登録濟證ハ唯登録シタト云フ證ダケデアッテ、有價證券トシテ之ヲ質ニ入レルコトモ出來ナケレバ、ドウスルコトモ出來ヌノデアリマス、乙種ノ方ハ登録シテアルト云フコトハ甲種ト同様デアリマスケレドモ、ソレニ加ヘマスルノ記名證券ヲ發行スルノデアリマス、記名證券ヲ發行シマスカラ記名國債證券ヲ本人ガ交附ヲ受クル上ニ尙ホ國債原簿ニ本人ノ名前ガ登録サレテ居ルト云フコトニナツテ居リマス、其違ヒテアリマスル、テ今ノ澤田君ノ御尋ノ登録ヲ取扱場所、此場所ハ政府ノ考テモ成ルベク廣クシタイ考デ以テ、前年來カラ苦心ヲシテ居ルノデアリマスルガ、併シ奈何セン此登録ノ事ハ非常ニ慎重ニ慎重フ重ネカレバナラニ事柄ニアリマスカラ、筆ノ先テ人ノ權利ガ直チニ變ツテ行クヤウナ一方カラ申スト甚ダ大切ナルモノアリマスノデ、是ハ日本銀行ノ各支店デサヘモ取扱ハセヌコトニシテ居リマス、唯日本銀行ノ本店ダケデ日本銀行大阪支店ノヤウニ大キナ設備ノアル場所デサヘ登録ハ取扱ハヌコトニナツテ居リマス、是ハ是非本店ニ於テヤツテ、サウシテ其結果ヲ大藏省ノ方ニ持ツテ來テ、大藏省ノ方ニ又登録スルト云フヤウニ、本店ニ集中シテ行クコトニナツテ居リマス、是ハ何故カト中シマスルト證券ヲ發行シテ、サウシテ日本銀行ノ帳簿ニ記載シテ、ソレニ依テ本人ノ權利ノ消長ヲ生ズルト云フ位ニ重大ナモノデアリマスカラ、ドウシテモ總裁ノ居ル場所位ニ限定シテ置キマセヌト云フト、甚ダ危險ノ恐ガアリマスカラ、各支店デハヤラセヌト云フヤウニナツテ居ルヤウナ次第アッテ、況シテ代理店ナドテ此登録ヲヤリマスルト云フト種々間違が起り易イモノデアリマスカラ致サヌコトニナツテ居リマス、併ナガラ此登録ノ申込ト云フコトハ何所モ受ケサセルノデアッテ、國債證書ヲ持參シテ此證書ヲ登録ニ直シテ貰ヒタイト云フ希望者ガアルナラバ、日本銀行ノ支店出張所若クハ代理店、苟モ公債ヲ取扱フ店アルナラバ、ソレヲ取次イデ其モノガ本店ニ集中シテ來テ、本店デ愈ニ登録簿ニソレヲ書換ラスルト云フ風デ枝葉ハ澤山アリマスガ、一ノ場所御説ノ通り施行規則ニ於テ詳細ナルコトヲ定メテ成ルベク簡易ニシテ官民共ニ便宜ヲ受ケルヤウナ方法ニ依ツテヤツテ往キタイト云フ考ヘヲ持シテ居リマス

- 岩下清周君 詰リ公債ノ預證ヲ公債ノ十分ナル擔保ニ入レルト云フ コトニアリマス  
カラ是ハ何モ別ニ異議ハナカラウト思フ
- 委員長(漆昌巖君) ソレデハ是デ質問終了ト致シテ宜ウゴザイマスカ  
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)
- 委員長(漆昌巖君) 質問ハ終了ト致シマス、散會  
午後零時三十一分散會